

セメントリサイクルおよび 廃棄物処理法に関するアンケート サマリー

アマタ株式会社

2013年8月

回答数: 101件

回答期間: 2013年6月10日(月)～6月21日(金)

(※回答が不完全なアンケートもあるため、総数が一致しない設問があります。)

アンケート設問一覧

【1】*【全員】あなたの立場はどれに該当しますか？

- 本社環境・CSRご担当者様 拠点・工場環境・廃棄物管理ご担当者様
 中間処理・収集運搬・最終処分会社の役員又は従業員 行政機関の職員 その他

【2】現在、貴社から排出している廃棄物はセメントリサイクルしていますか？

【Q1で「本社環境・CSRご担当者様」「拠点・工場環境・廃棄物管理ご担当者様」と回答された方】

- 現在セメントリサイクルしている かつてセメントリサイクルしていた
 セメントリサイクルを検討しているが今はしていない
 セメントリサイクルは検討していないし、今後も検討しない わからない

【3】*セメントリサイクルに関して感じている課題や、セメント業界に対する要望を教えてください。

【4】*日本の廃棄物処理法では、廃棄物の焼却・埋め立ても100%再資源化も同じ廃棄物処理として取扱われています。リサイクルを促進するにあたり、廃棄物処理法は今後どのように改正されるべきか、ご意見をお寄せください。

【5】廃棄物処理・リサイクルについて、自治体に対する要望や自治体が抱える課題へのご意見をお寄せください。

【6】*廃棄物処理・リサイクルについて、アミタを含む中間処理会社に対する意見、要望をお寄せください。

*は必須項目

【1】【2】回答者属性

【1】*【全員】あなたの立場はどれに該当しますか？

拠点・工場の環境・ 廃棄物管理 ご担当者様	本社環境・CSR ご担当者様	中間処理・収集運搬 最終処分会社の 役員又は従業員	その他	合計
55名	36名	2名	8名	101名
54.5%	35.6%	2.0%	7.9%	100.0%

【2】現在、貴社から排出している廃棄物はセメントリサイクルしていますか？

【Q1で「本社環境・CSRご担当者様」「拠点・工場の環境・廃棄物管理ご担当者様」と回答された方】

現在している	検討していないし、 今後も検討しない	検討しているが 今はしていない	かつて していた	わからない	(空白)	合計
63名	12名	6名	5名	7名	9名	101名
62.4%	11.9%	5.9%	5.0%	6.9%	8.9%	100.0%

全国の排出事業者の声を代表する定量的データとは言えません。
回答者の62%である63名が現在セメントリサイクルを実施しており、セメントリサイクルに
関与している方の率直な声といえます。

【1】でその他を回答された主な例は、研究所、業界団体(●●協会)所属の方です。

【3】セメントリサイクルに関する課題や、業界に対する要望

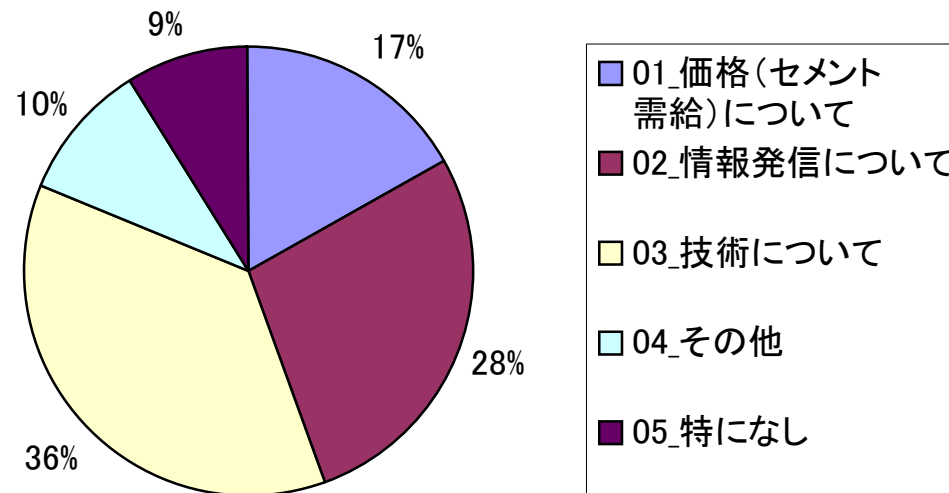
セメントリサイクルに関して感じている課題や、セメント業界に対する要望を教えてください。

(意見種別)	現在セメントリサイクルしている	セメントリサイクルは検討していないし、今後も検討しない	セメントリサイクルを検討しているが今はしていない	かつてセメントリサイクルしていた	わからない	(空白)	総計	割合
01_価格(セメント需給)について	14名		1名	2名		2名	17名	16.8%
02_情報発信について	15名	2名	2名	1名	4名	2名	28名	27.7%
03_技術について	24名	6名	1名	1名	3名	2名	37名	36.6%
04_その他	6名	1名	1名			2名	10名	9.9%
05_特になし	4名	3名	1名	1名			9名	8.9%
総計	63名	12名	6名	5名	7名	8名	101名	100.0%

【主な意見】

- ・原料に使っているのになぜ処理費をとるのか。
- ・受け入れ制限が厳しいが緩和できないか。
- ・定期修繕時期の受け入れ停止への改善。
- ・セメントの国内需要減少に関するリサイクルへの不安や海外展開への要望。
- ・初心者に対しても、わかる説明がほしい。
- ・リサイクル生産物が使用されているというストーリーを伝えた方がいい。
- ・放射性物質の混入問題などもあり、技術面での正しいPRが必須。

- ・リサイクルにかかるエネルギー量はどのくらいなのか、リサイクルするのがいいのか、しないほうがエネルギー消費は小さいのか、どっちが環境にいいのか判らない。
 - ・どこの構造物の建築材料として使われたかトレーサビリティがきちんとされているのか？
 - ・セメント業界で、マニフェスト番号の入力をすると処理完了などをオンラインで確認が出来ないか。
- 等



【4】 廃棄物処理法は今後どのように改正されるべきか

日本の廃棄物処理法では、廃棄物の焼却・埋め立ても100%再資源化も同じ廃棄物処理として取扱われています。リサイクルを促進するにあたり、廃棄物処理法は今後どのように改正されるべきか、ご意見をお寄せください。

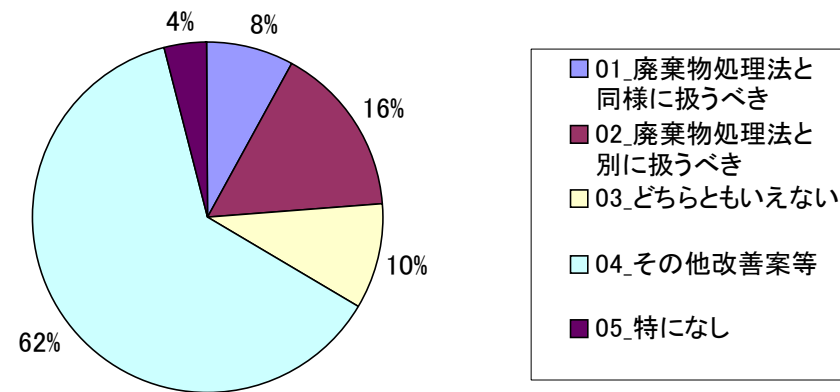
(意見種別)	現在セメントリサイクルしている	セメントリサイクルは検討していないし、今後も検討しない	わからない	セメントリサイクルを検討しているが今はしていない	かつてセメントリサイクルしていた	(空白)	総計	割合
01_廃棄物処理法と同様に扱うべき	7名					1名	8名	7.9%
02_廃棄物処理法と別に扱うべき	9名			3名	4名		16名	15.8%
03_どちらともいえない	5名	2名	1名		1名	1名	10名	9.9%
04_その他改善案等	39名	10名	5名	2名		7名	63名	62.4%
05_特になし	2名		1名	1名			4名	4.0%
総計	62名	12名	7名	6名	5名	9名	101名	100.0%

【主な意見】

- ・排出事業者が処理費を負担している限りは産業廃棄物扱いで良い。
- ・100%リサイクル出来ている廃棄物は、廃棄物の取扱いから外して欲しい。
- ・最終埋め立ての削減を目指すのであれば、再資源化のコストに対するインセンティブを考慮した法体系を希望。
- ・リサイクルでもグレード別に法制化し、排出事業者が、より効率的な処理を行うようインセンティブのようなものの導入を考えてはどうか。

- ・セメント会社の設備維持、投資費用を、搬入企業が搬入量等に基づき修繕費として支払い、産業廃棄物は燃料の代替として有価引取りとする、等の法律ができるかと埋め立て、サーマル・リサイクル、マテリアル・リサイクル(焼却後の残渣はセメント原料)として評価できるのでは？

等



【5】自治体に対する要望や自治体が抱える課題

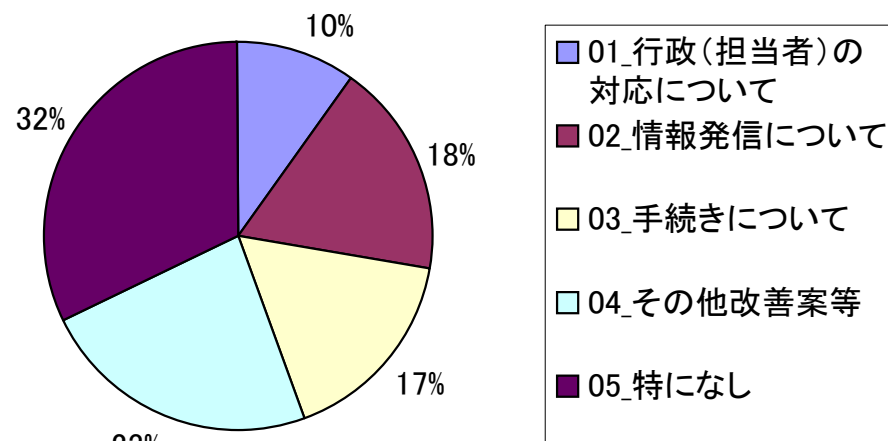
廃棄物処理・リサイクルについて、自治体に対する要望や自治体が抱える課題へのご意見をお寄せください。

(意見種別)	現在セメントリサイクルしている	セメントリサイクルは検討していない、今後も検討しない	わからない	セメントリサイクルを検討しているが今はしていない	かつてセメントリサイクルしていた	(空白)	総計	割合
01_廃棄物処理法と同様に扱うべき	7名					1名	8名	7.9%
02_廃棄物処理法と別に扱うべき	9名			3名	4名		16名	15.8%
03_どちらともいえない	5名	2名	1名		1名	1名	10名	9.9%
04_その他改善案等	39名	10名	5名	2名		7名	63名	62.4%
05_特になし	2名		1名	1名			4名	4.0%
総計	62名	12名	7名	6名	5名	9名	101名	100.0%

■主な意見

- ・自治体ごとに廃棄物処理に関する条例が異なり、煩雑化している。
- ・自治体の廃棄物処理・リサイクルの実績を広報してほしい。
- ・リサイクル化率の公表ができないか。
- ・不法投棄への対策に注力してほしい。監視も同様。
- ・本来一般廃棄物であるものを、産業廃棄物として処理すべき旨の指導をするのではなく、一般廃棄物の許可を出すなどの責任ある対応をしていただきたい。
- ・事業系一般廃棄物は、産業廃棄物扱いにすべき。
- ・事前協議はやめてほしい。また、自治体によって解釈が異なったり、担当者間で理解が違ったりするのもおかしい。

- ・自治体の許可を受けた業者が違法を行ったときには排出事業者には責任があるということに矛盾を感じています。
- ・産業廃棄物や一般廃棄物の受け皿になる処理施設の充実を計ってほしい。また再資源化を推奨するのであれば自治体独自に補助金を設けたり、相談窓口を設けたりするなど排出者のサポートを行ってほしい。
- ・再生利用や判断基準の大まかな枠組みを、環境省等からもっとアピール(統一見解)して欲しい。 等



【6】中間処理会社に対する意見、要望

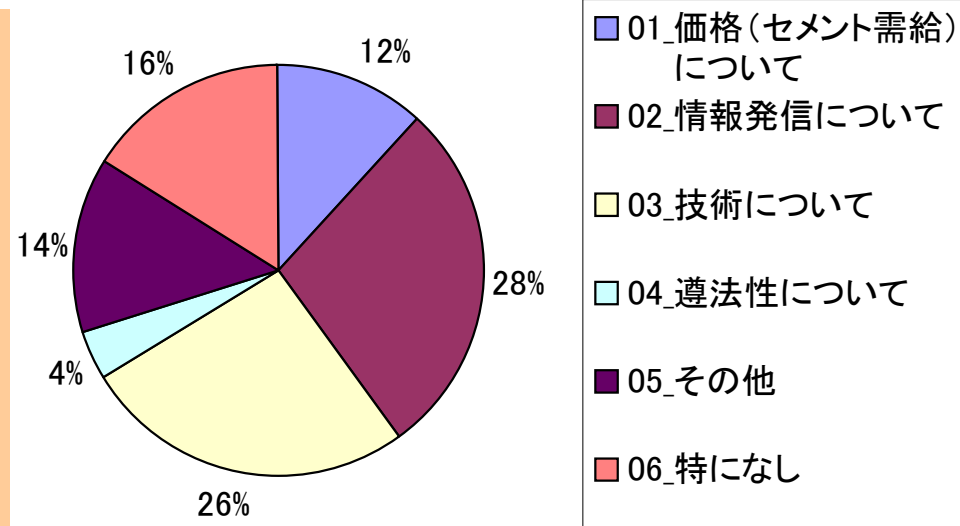
廃棄物処理・リサイクルについて、アマタを含む中間処理会社に対する意見、要望をお寄せください。

意見種別	現在セメントリサイクルしている	セメントリサイクルは検討していないし、今後も検討しない	セメントリサイクルを検討しているが今はしていない	かつてセメントリサイクルしていた	わからない	(空白)	総計	割合
01_価格(セメント需給)について	9名				3名		12名	12.0%
02_情報発信について	17名	4名	1名	1名	1名	4名	28名	28.0%
03_技術について	17名	2名	2名	2名	1名	2名	26名	26.0%
04_遵法性について	2名			1名	1名		4名	4.0%
05_その他	8名	2名	2名	1名		1名	14名	14.0%
06_特になし	9名	4名	1名		1名	1名	16名	16.0%
総計	62名	12名	6名	5名	7名	8名	100名	100.0%

■主な意見

- ・収集運搬費が高いけど、リサイクルの有価物の値段が安いから、コスト削減が中々出来ない。
- ・優良認定を受けている会社でも、情報公開の質・量に差がある。
- ・処理方法の環境負荷の見える化の努力をお願いしたい。
- ・少量の廃棄物の回収ルートを検討いただきたい。
- ・法律の抜け穴を良く知っている中間業者がいる。その抜け穴をみんなで出し合って整理する必要がある。
- ・扱っている運送会社のドライバーさんにも教育が必要だと思います。

・中間処理業者としてはアドバイスだけでなく販売を含めたPJ的な事業化を推進できないでしょうか？排出者の原料と加工後のユーザーが異なる為、販売する上でつながりがなかなか造れない為システムが回らない。共同でIN-OUTの調整が出来れば有用原料として使用できるものはいろいろあると思います。



■お問い合わせ先

アマタグループではこのような調査やアンケートも含めたサービスのご支援も実施しております。ご依頼・ご相談も随時お待ちしております。

サービス詳細：<http://www.amita-net.co.jp/marketing/service.html>

アマタグループ お問い合わせ担当

〒102-0075 東京都千代田区三番町28番地

TEL: 0120-936-083(フリーコール)

FAX: 03-5215-8505

お問い合わせ：<http://www.amita-net.co.jp/contact/consul.html>

■Webサイト

アマタ株式会社：<http://www.amita-net.co.jp/>

おしえて！アマタさん：<http://www.amita-oshiete.jp/>